



MISATO Town Assembly

議会だより

2015 **7** No.35

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



小学校6年生



美郷南学園8年生

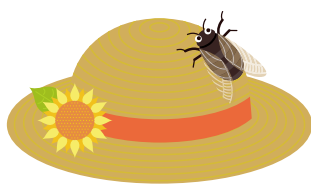


西郷中学校2年生



美郷北学園8年生

町内小学校及び中学校合同修学旅行



目次

- 6月定例会……………2～3P
- 一般質問 8名登壇……………4～8P
- 議会活動・編集後記……………9～10P

地方創生事業先行型「救命救急業務委託」を開始

美郷町では、日本救急システム株式会社と救命救急業務委託を締結。役場北郷支所内に常時2名の救命救急士が待機しながら、救急車出動時に24時間同乗し、必要な救急活動を行い、医療機関までの搬送を行う新たな体制を6月から開始した。

今後、救急医療における初期対応の充実が図られ、救命率の向上が期待できる。平成28年度末までには西郷地区を追加し、平成30年度までには南郷地区を加えた町内全域を対象とした完全運用を目指している。



役場北郷支所内事務所兼待機所

提出された議案と審査結果

(第2回定例会 6月10日～11日)

議案番号	議案名	審査結果
承認第 2号	美郷町税条例等の一部を改正する条例の専決処分(専決第4号)の承認を求めることについて	承認 (全員一致)
承認第 3号	美郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分(専決第5号)の承認を求めることについて	承認 (全員一致)
承認第 4号	平成26年度美郷町一般会計補正予算(第12号)の専決処分(専決第6号)の承認を求めることについて	承認 (全員一致)
承認第 5号	平成26年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第6号)の専決処分(専決第7号)の承認を求めることについて	承認 (全員一致)
承認第 6号	平成26年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第6号)の専決処分(専決第8号)の承認を求めることについて	承認 (全員一致)
議案第49号	工事請負契約の締結について	可決 (全員一致)
議案第50号	美郷町公の施設条例の一部を改正する条例	可決 (全員一致)
議案第51号	美郷町税条例の一部を改正する条例	可決 (全員一致)
議案第52号	美郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決 (賛成多数)
議案第53号	美郷町営賃貸住宅条例の一部を改正する条例	可決 (全員一致)
議案第54号	美郷町使用料徴収条例の一部を改正する条例	可決 (全員一致)
議案第55号	平成27年度美郷町一般会計補正予算(第1号)	可決 (全員一致)
議案第56号	平成27年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決 (賛成多数)
議案第57号	平成27年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決 (全員一致)
議案第58号	平成27年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第1号)	可決 (全員一致)
議案第59号	平成27年度美郷町国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)	可決 (全員一致)
議案第60号	動産の取得について	可決 (全員一致)
請願第 2号	「集团的自衛権」に関わる法整備に反対する意見書の提出を求める請願	不採択(賛成少数)

議案の表決結果(上記結果のうち賛成多数の議案です)

●反対

議案名	議員名										
	那須富重	尾上忠保	黒田仁志	富井裕瑞	森田久寛	甲斐勲一	新玉卓教	園田義彦	小路文喜	小田照男	甲斐秀徳
議案第52号 美郷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例									●		
議案第56号 平成27年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)									●		
請願第 2号 「集团的自衛権」に関わる法整備に反対する意見書の提出を求める請願	●	●	●	●	●	●	●	●			●

一般会計 ～平成27年度6月補正予算730万円の増～

平成27年度歳入歳出予算総額

86億7,713万円

《一般会計歳出の主なもの》

- コミュニティセンター整備事業……………64,000千円
(西郷和田区に新たにコミュニティセンターを整備。既存集落センター解体・広場舗装。)
- 個人番号制度カード発行等関連事務負担金……………2,168千円
- 臨時福祉給付金事業(対象者1人につき6千円を給付)……………13,200千円
- 子育て世帯臨時特例給付金給付事業(対象児童1人につき3千円を給付)……………1,575千円
- 特用林産物生産体制強化事業補助金……………3,428千円
(椎茸等特用林産物の生産基盤の充実を図る。乾燥機・林内作業車等購入補助。)
- 特用林産物振興対策事業(種菌購入)……………1,986千円
- 町単社会保険等整備事業補助金(林業労働者の雇用の安定を図る。)…1,112千円
- 中学校管理費(美郷北学園体育館床修繕ほか)……………822千円

《動産の取得》

北郷支所に配備している救急自動車の老朽化に伴い、平成27年度電源立地地域対策交付金を活用し、高規格救急自動車1台を1,965万6千円で購入。



新たに整備される和田集落センター

《地方創生関係予算～平成26年度繰越明許費報告～》

平成26年度から継続して地方創生関連事業に取り組むため、総額7,499万1千円の事業費を平成27年度に繰り越して使用することが報告された。

- 総合戦略策定事業(地方版総合戦略・人口ビジョンの策定)……………2,658千円
- 婚活支援事業(男性向けセミナー・婚活イベントの実施)……………3,000千円
- 子育て支援事業(出産奨励祝金事業30千円/1人)……………900千円
- ” (子育て応援商品券事業0歳児～高校生に対し10千円/1人)7,300千円
- ” (妊婦等健康診査事業)……………3,498千円
- 消費喚起事業(プレミアム付商品券事業 プレミアム率30%)……………24,275千円
- ” (地域商品券事業 町内宿泊施設利用者に対し交付)……………2,700千円
- 救急救命業務導入事業(救急救命士の確保・定住)……………30,660千円

地方創生「美郷町まち・ひと・しごと創生」の取組みがスタート!

美郷町では昨年11月28日に町長を本部長とする「美郷町まち・ひと・しごと創生本部」を設置。併せて庁内職員による幹事会やプロジェクトチームも設置され、美郷町の人口減少等の問題解決に向けた取り組みをスタートさせた。今年度中に、地域の特性を踏まえた地方版の人口ビジョンと総合戦略を策定することとしている。人口ビジョンの策定に当たっては、広く住民の意見が反映されるよう「美郷町まちづくり懇話会(委員16名)」が設置され、去る5月20日に第1回会議が開催された。

議会も国の地方創生へ向けた動きを注視しながら、これらの町の取組みに対しては報告を求め、総合戦略の策定や効果について、住民目線に立って検証を行っていききたい。



第1回まちづくり懇話会

6月
定例議会

平成27年6月定例議会は、6月10日～11日までの2日間開催され、平成27年度一般会計及び特別会計補正予算等18件の議案等が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

一般質問

町政を問う

平成27年第2回定例会の一般質問は、6月10日、11日の2日間にわたり、8名の議員が行いました。
本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

国道四四六号の維持工事について



新玉 卓教 議員

【問】国道四四六号の交通量と多武ノ木から小又吐の道路状況をどう認識、把握しているか。また、交通事故防止のため道路排水溝蓋及び山側に鹿侵入防止のフェンス設置を日向土木事務所へ要望できないか。

【答】道路センサスでは車両千七百十二台、内大型車百八十八台が毎日通行している。鎌柄隧道付近については、危険防止策を所管の日向土木事務所に随時要望している。側溝蓋の設置についても要望する。

【問】河川侵入路消防非常道路について
①町内の河川侵入路消防非常道路について、その現状と必要性についての認識は。

火災から家屋を守るため、非常道路の整備ができないか。また、今後の対策については。

【答】防火水槽の設置率はガイドラインを満たしている。年四回の部長会で、消防の要望を取りまとめ、必要に応じて対処している。非常道路の草刈り等の管理は各部に対応をお願いしたい。修理が必要なところは順次整備していく。

②田代川に消防施設として堰を設置できないか。

【答】田代川に消防施設として堰の設置は考えていない。

【問】南郷・北郷の空き校舎及び体育館について
南郷・北郷の空き校舎及び体育館はどのように整備するのか。

【答】空き校舎については、財源確保ができれば早急に解体したい。耐震を満たしているものは、民間活用を含め地元のを望んでいて対処していく。神門小学校校庭のセンドンの木処分については、地元と協議する。黒木小学校は、救急救命士の住宅・事務所に活用していく。

【問】農地の確保（耕作放棄地）対策について
①農業者の高齢化と後継者不足で、耕作放棄地が年々増加することが予想される。農業振興のため、また、担い手対策のため、農地の確保は欠かせないが、その対策については。

【答】町内の十二地区を重点地区に設定し、農地中間管理事業を推進していく。
②農地中間管理事業は農地の貸し手には相当の助成があるが、借り手にはなく、本町の実状にそぐわない。借り手に対して町単独で助成できないか。
【答】借り手側に対する助成は前々から実現したいと考えていたが難しい面もあり今に至っている。しっかり検討を重ね進めていく。

救急搬送体制について



園田 義彦 議員

【問】本年六月より救急救命士を同乗させた救急搬送業務が始められたが、出来る限り早い段階で直接町外の医療機関へも搬送できる体制を構築すべきと考える。また来年度は、西郷で検証運用の予定となっているが、町外の医療機関まで遠距離の南郷で検証運用という検討も必要ではないか。併せて道路等の事情によっては救急搬送車が進入困難な住居もあるものと思われることから、進入路の検証も必要と思われるが考えは。

【答】現段階では直接町外の医療機関への搬送は困難であるが、地域メデイカルコントロール協議会に働きかけを行い、搬送できる体制を早目に構築したい。北郷の次に南郷での検証も一つの手段として考えて行きたい。また、進入路の

安保法制整備について



小路 文喜 議員

【問】国会で審議中の安保法制は①日本が武力攻撃を受けていないのに、海外で武力を行使する集団的自衛権の行使を可能にする②これまで政府が「戦闘地域」としてきた場所にまで自衛隊を派兵し武力行使をしている米軍等への補給、輸送など「後方支援」をおこなう③形式上「停戦合意」が作られているが、なお戦乱が続いている地域に自衛隊を派兵し治安維持活動に取り組むことなど、憲法を踏み破って海外での武力行使に道を開くいくつもの危険な仕掛けが盛り込まれている。憲法違反であると同時にこれを許すなら自衛隊員の犠牲は避けられないと考える。

【答】日本国憲法を基本において、下手法解釈ではなく法案の改定を行って欲しいと考える。国会議員

検証は北郷で進めているが、西郷、南郷でも行っていく。

過疎対策について



小田 照男 議員

【問】本町の人口減少は年々増大傾向にあり、このまま推移すると二四十年には国が推計する通り三千人を切るようになって消滅可能自治体となることが危惧される。その対策について伺う。

①地方創生に関わる「美郷町人口ビジョン」の内容、考え方は。

【答】昨年立ち上げた「美郷町まち・ひと・しごと創生本部」等で協議されたことを参考に、美郷町版人口ビジョンを今年度中に策定したい。

②ベッドタウン構想の具体化について

【イ】旧黒木小学校校舎とこれに隣接する町有地の活用をどうするか。

【答】校舎跡は救急救命事業を委託した会社の職員の宿舎、事業所として二十八年度中に整備する。町有地も有効に活用してベッドタウン化に取り組む。



旧黒木小学校校舎

【ロ】ーターン、Uターナー等の定住促進には住宅なり宅地の提供は欠かせない。遊休町有地を活用して格安で宅地分譲はできないか。また、町営住宅使用料を安くするため、子どもの数に応じて助成することはできないか。

【答】分譲地は安いに越したことはないが、他とのバランスもあり、十分検討する。住宅使用料につい

の判断に委ねたい。

【問】水道料等の負担軽減について
高齢化や独居化で水道使用量が基本使用量十トンを大きく下回る世帯がある。負担軽減のため、使用量に応じた水道料となるよう従量方式に変える必要がある。

【答】高齢・独居世帯の負担軽減は考えていかななくてはならないが、水道事業の運営面で見ると、軽減すれば単価引き上げが必要となる。

【問】障がい者福祉対策について
障がい者駐車場の整備で障害者にやさしい町づくりが必要と考える。

【答】今の庁舎に駐車場を設置する。新庁舎には屋根付きの駐車場設置を検討する。



設置された障がい者専用駐車場

くの空き家が見られる。幸いにして私たちの地区においては、二組の新婚夫婦が村の空き家に入ることになり、現在、一組の方には、子ども二人目が生まれており、地区住民の方々は大変喜んでいいる。町内には、まだ利用可能な空き家が多く見られるが、今後の利用に係る町の対策については。

【答】現在、美郷町全体で三百三十戸の空き家が確認されている。居住に耐えられない空き家もあるため、その対策については、現在構築に向けて検討している。国では今年五月に空き家に係る特別措置法が全面施行されたところであるが、町でも空き家等対策委員会の設置準備を進めている。当委員会において空き家の現状を把握し、条例化と支援策を検討協議したい。

企業誘致について



那須 富重 議員

①現在、飲料用の水生産を目的に進出を希望する企業がある。受け入れて雇用の拡大をすべきであると考えているが。

【答】企業誘致については町として、これからも積極的に取り組んでいく姿勢に変わりはない。新たな業者から正式な話が来れば個別に別途対応したい。

②神門の水工房跡は観光施設として利用の予定とのことだが、施設の中に残る充填機等の設備の扱いはどうするのか。

【答】水工房跡の中にある設備は、県の適正化法の縛りが解けたところであり、水施設として使用せず、公募売却として検討中である。

【問】土地改良について
無田地区では土壌に問題があり、農地として不向きとされている所

耳川水域の危険箇所の護岸工事について



森田 久寛 議員

【問】平成十七年に発生した台風災害箇所の特に諸塚村の中心部と恵後の崎地区の堤防工事がほぼ完了間近になった。諸塚の中心部、堤防箇所が前より耳川に設置したため、台風の時等水の流れが変化し、対岸（美郷町側）の災害を心配する声が強いが、県に対して何か対応策を求める必要はないか。

【答】対岸（美郷町側）の工事については、平成十六年度より二ヶ年に亘り災害関連緊急治山事業及び治山激甚災害対策特別緊急事業で復旧工事を行っており、山腹崩壊の安全率は確保しているとのことである。本町としては地域住民が心配している以上、県土整備部、環境森林部、地元住民、美郷町を交えて、現地調査と説明会を計画

がある。現在、小丸川には台風時の増水により、堆積土砂があるが、この土砂を利用出来ないかと県土木事務所に問い合わせたところ、公共の事業に役立てられるなら大変良いことだとの回答であった。河川の堆積土砂を利用して土壌改良が必要な地区の土地改良は出来ないか。

【答】農地の有効活用を図っていくことが農業振興につながると思う。川砂利を使った土地改良となると地元負担も伴い、多額の経費が掛かることが予想されるが、受益者からの要望があれば日向土木事務所と協議し、慎重に対応を検討していく。

【問】現在の観光地の案内看板について
町内の温泉などの案内表示が不備と評価されている所がある。かなり前からの問題であり、改善出来ないか。

【答】観光案内板については高齢者等に見にくいところもあり、表示に改善が必要などところがある。見やすい看板の設置が必要なので、しっかりと対応していく。

したいと考えている。

【問】山菜の見直しと対策について
最近、山菜の良さが見直され、以前に増して取り引きが多くなっているように思えるが、経営の一部に取り入れれば必要かと考える。

【答】全国では山菜で収益を上げ、経営をしている生産者がいる。本町においてもわずかではあるが、数名の方が山菜で収益を上げていいる。経営の一部としての支援体制については、林産物の振興を含めて、それが生産額に直接結びつくようであれば対応したいと考えている。

美郷町まち・ひと・しごと創生事業について



甲斐 秀徳 議員

①若者定住と人口安定化策について

【問】政府の地方創生の進捗について

政府は若い世代の霞が関の役人で地方で働きたい人を出し、省庁間の調整や紹介もして、国が応援をするとしている。地方創生を有利に進めるうえでも大事なことだと考えるが。

【答】国のパイプ役も必要だが、将来的には定住して頂く基盤整備が必要。美郷町は独自のまちづくり、いろんな制度を取り入れて、これからも人口の定住化、地域の活性化に取り組んでいく。町づくり懇話会等の作業部会で知恵を出し合っ、何が必要か、何が足りないかを洗い出して、しっかりと政策に織り込んでいく。

空き家対策について



尾上 忠保 議員

【問】現在、美郷町内においても多

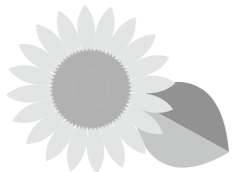
【答】美郷町に腰を据えて取り組むためには住宅確保が必要である。独身住宅や若者夫婦世帯のための住宅、分譲地の提供を支援しつつ、次代を担う子どもたちへの教育、母親を含む子育て支援の充実である。これらの事に対し、あらゆる観点から施策の検討をしている。



宅地分譲地(西郷迫内地区)

②人口の変化が地域の将来に与える影響をどのように考えるか。

【答】人口が減るのは町の活気が無くなるので、深刻な問題と捉えている。人口定住が最大の課題である。



議 会 活 動

【要望活動を実施しました】

日向土木事務所、宮崎県県土整備部、中央省庁（国土交通省・林野庁・農林水産省）、県選出国会議員への要望活動を、町長と全議員参加により実施し、関係する下記事項についての実状を訴え、支援を要望しました。

《日向土木事務所：日時 平成27年4月30日》

《県土整備部：日時 平成27年6月1日》

■要望事項

【国道388号】

- ①美郷町西郷から南郷間の美郷トンネル取付道路の早期完成
- ②門川庭谷から美郷町北郷黒木間の早期事業化
- ③美郷町南郷・牛山工区の早期完成
- ④美郷町南郷鬼神野から椎葉村大河内間の改良整備促進

【国道446号】

- ①東郷町多武ノ木から児洗間のバイパス開設のための調査費の予算化

【県道西都・南郷線】

- ①美郷町南郷上渡川門田橋から荒木谷橋間の整備促進

【県道宇納間・日之影線】

- ①美郷町北郷宇納間小原から日之影町中崎間の1.5車線の整備促進

【急傾斜地崩壊対策事業の整備促進】

- ①急傾斜地災害の未然防止のための対策事業の推進

【治水事業の整備促進】

- ①一級河川小丸川の堆積土砂の除去と砂防ダムの異常堆砂の解消

《中央省庁：日時 平成27年6月18日～19日》

■行 程

18日 / 国土交通省・林野庁・農林水産省・県選出国会議員

19日 / 林野庁

■要望事項

【国土交通省関係】

- 地方への道路整備に係る予算の確保について

国道388号の最重点整備区間として「美郷町北郷黒木から門川町庭谷間」の事業化と九州中央自動車道の未事業化区間の早期事業化を要望。国土交通大臣、副大臣ほか18名へ要望書を提出。

【林野庁関係】

- 森林整備事業に関する要望について

森林整備事業に必要な予算の十分かつ安定的な確保と平成27年度補正予算等による早期の追加配分を要望。林野庁長官、次長ほか4名へ要望書を提出。

【農林水産省関係】

- 有害獣対策の予算の確保について

鹿、猪等有害獣による農林産物への被害の深刻化を受け、継続的な鳥獣対策とそのための十分な予算の確保を要望。農林水産大臣、副大臣ほか8名へ要望書を提出。



日向土木事務所



県土整備部



早期整備が期待される北郷黒木～門川町庭谷間



林野庁

- ③人口の将来展望は。
【答】しばらくの間は人口減少が続くと予測しているが、そうならないように早目に施策を展開していく。
- ④女性活躍の場の取り組みは考えているか。
【答】女性が活躍できる環境づくりに積極的に努めていく。
- ⑤分譲住宅地の造成、若者定住促進住宅整備計画は。
【答】今回の総合戦略に入れながら、将来を見据えた形で整備等計画していきたい。
- ⑥美郷町移住者への支援について
【答】移住者への支援については今後の協議の中で進める。
- 【問】救急業務常備化について
①本町での百十九番通報があつて現場到着までの時間はどれくらいか。
【答】平均九分かつている。
- ②現場への最短ルート、個人宅の把握が出来ていない場合があるが。
【答】町全体を把握できるようにしたい。
- ③日中の搬送業務を職員ではなく、委託業者にするのか。
【答】当面のところは現状のまましていく。

委 員 会 活 動

総務常任委員会

- 調査日

平成27年5月29日（金）

- 調査の目的

美郷町観光協会の状況調査

- 参加者

総務常任委員・事務局・企画情報課職員・観光協会職員

- 調査の結果

町観光協会の現状について、担当より詳細な説明を聞き、今後の対応等について協議した。各地域の取組みを尊重しながら、協会本部としても新たな流入客の取り込みも図られているが、更なる観光客の取り込みを図るためにも、ますますの創意工夫に期待したい。



定例会のご案内

定例会会期日程、一般質問通告一覧を掲載しておりますのでご覧ください。

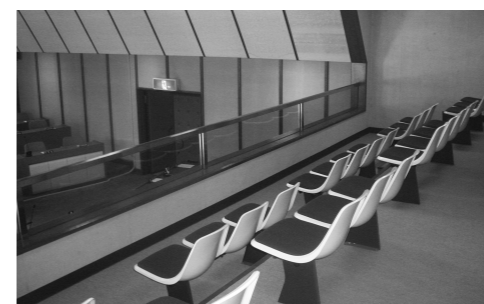
*美郷町ホームページ(URL)

<http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>

*きらびじょん文字放送(12ch)

傍聴席へどうぞ!! お問い合わせは議会事務局へ
(電話66-3607)

次の定例会は、9月4日開会予定です。



※傍聴席の定員は、最大40名(固定26席)です。
※議場に入られる前に、傍聴者受付簿に住所、氏名をご記入ください。

議 会 活 動

4月

- 5日／うなぎLAB実験池竣工式
- 9日／西郷中学校入学式／美郷北学園入学式
- 10日／北郷幼稚園入園式／田代小学校入学式
美郷南学園・南郷幼稚園合同入学(園)式
- 13日／県出先機関等新年度挨拶廻り
- 14日／県庁関係新年度挨拶廻り
- 19日／北方延岡道路開通式
- 21日／例月現金出納検査
- 30日／日向土木事務所への要望活動

5月

- 8日／東白杵郡町村議会議長会定期総会
- 13日／第55回西郷商工会通常総会
- 15日／南郷商工会第55回通常総会
- 16日／宮崎五十鈴会
- 18日／美郷北学園開校式
- 19日／日向市・東白杵郡町村議会議長連絡会総会
- 20日／県町村議会議長会新各郡会長会
県環境森林部への要望活動
- 21日／例月現金出納検査／国保運営協議会
入郷地域開発期成同盟会役員会
- 22日／東白杵郡町村監査委員協議会定期総会
北郷商工会第54回通常総会
東九州自動車道・九州中央自動車道建設促進期成会総会
- 26日／全国町村議会議長研修会(～27日)
- 27日／耳川広域森林組合第15回通常総代会
- 29日／総務常任委員会
- 30日／東九州道開通祝賀のつどい
第26回全国「みどりの愛護」のつどい

6月

- 1日／県土整備部への要望活動
- 2日／県道東郷西都線整備促進期成同盟会総会
- 3日／議会運営委員会・全員協議会
まち・ひと・しごと創生講演会
- 4日／県町村議会議長会臨時総会
- 10日／第2回定例会(～11日)
- 18日／中央省庁要望活動(～19日)
- 21日／日向五十鈴会
- 22日／例月現金出納検査
- 25日／議会広報特別委員会
- 29日／県町村議会議長会役員会

《要望活動の様子》



農林水産省



国土交通省



議員会館事務所

編集後記

今年の梅雨は例年より雨が多く、皆様もさぞうとうしい日を過ごされたのではないでしょうか。

九州南部では、相当雨による災害も発生しているようです。

私たちも、美郷ならではの町づくりを目指し、高齢者に対して安心して生活できる環境、若い世代には、子育てに少しでも負担を減らし、教育できるような社会体制を整えるため、努力をしております。

さて、六月定例議会も終わりましたので、議会だよりを発行いたします。

内容に対し、皆様のご意見をいただければ、今後の議会だよりの参考にしたいと思います。

最後に町民の皆様のご多幸を祈り編集後記といたします。

(編集委員)

委員長	黒田 仁志
副委員長	森田 久寛
委員	那須 富重
委員	甲斐 秀徳
委員	甲斐 栄

〓ご意見をお寄せください〓